

地方創生推進特別委員会 審査方針

1 趣 旨

我が国は、本格的な人口減少社会に突入し、今後も更なる人口の減少が見込まれている。

特に本県では、出生数の低下に加え、大都市圏への人口移動が一貫して続いていることから、人口は大幅に減少し、この人口減少が地域の活力を奪い、このことがさらに人口減少に拍車をかけるという悪循環に陥っている。

このため、県では、産業、地域、人材の活力創出に資する施策を重点的に絞り込み、本県の実情に応じた実践的な計画として「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少の克服に向けて、地方創生の取組を進めることとしている。

こうした本県独自の地方創生の取組が、より実効性のあるものとして推進されるよう、本県議会においても県内の実情や課題、推進方策等について独自の視点で調査研究を進め、地方創生の取組に関する政策提言やフォローアップを行う。

なお、調査研究に当たっては、地域への調査視察や意見聴取を積極的に行い、市町や地域の声や意見を施策に反映させることに力点を置くこととする。

2 審査方法

- (1) 県内各地域への調査視察や意見聴取を積極的に実施し、市町における地方創生の取組や地域の実情を把握し、地域における課題や国・県に対する要望等を抽出する。
- (2) 現地調査視察や意見聴取を踏まえ、執行部からの説明、質疑等をもとに審査を行いながら、対応策等について検討する。
- (3) 審査の過程において、必要に応じて県外調査視察を実施する。
- (4) こうした審査をもとに委員間による検討協議を重ね、地方創生の取組が、県と市町の連携協力のもと、より地域の実情に即した実効性のあるものとなるよう、執行部に政策提案する。

委員会	…	参考人意見聴取、執行部施策説明、委員検討協議
視 察	…	県内、県外
提案書	…	執行部へ政策提案

3 審査項目

(1) 産業振興による雇用の創出

【総合企画部、産業戦略部、環境生活部、商工労働部、農林水産部、土木建築部、企業局、教育委員会】

- ① 雇用を生み出す産業力の強化
- ② 地域の雇用を支える中堅・中小企業の応援
- ③ 地域の新たな担い手の受け皿となる元気な農林水産業の育成
- ④ 幅広い産業・地域を活性化させる観光の振興

(2) 人材の定着・還流・移住の推進

【総務部、総合企画部、産業戦略部、商工労働部、農林水産部、教育委員会】

- ① やまぐちへの定着促進
- ② やまぐちへのひとの還流・移住の促進

(3) 結婚・出産・子育て環境の整備

【総務部、健康福祉部、商工労働部、教育委員会】

- ① 子育てしやすい環境づくり
- ② 次代を拓く教育の充実

(4) 女性の活躍促進、高齢者が活躍できる地域づくり

【環境生活部、健康福祉部、商工労働部、農林水産部】

- ① 女性のやまぐちへの定着、活躍の促進
- ② 仕事と子育ての両立支援
- ③ みんなが活躍し、定着できるやまぐちの実現

(5) 持続可能で元気な地域社会の形成

【総合企画部、健康福祉部、環境生活部、商工労働部、農林水産部、土木建築部、企業局】

- ① にぎわいや交流を生み出す「まち」の活性化
- ② 活力ある中山間地域づくりの推進
- ③ 安心して暮らせる地域づくり

(6) 県と市町の連携のあり方

【総合企画部】

- ① 地域のニーズに即した連携のあり方、支援策の検討

4 日 程

平成 27 年 10 月 9 日 ○委員会設置

平成 27 年 11 月 26 日 ○審査方針決定

○執行部説明

「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の概要について

○参考人意見聴取（久保田后子 宇部市長）

「宇部市における地方創生の取組について」

平成 28 年 1 月

～平成 28 年 11 月

○参考人意見聴取

「地域における地方創生の取組について」

※必要に応じて現地視察を実施

○審査項目に沿った執行部施策説明・質疑

平成 28 年 12 月

～平成 29 年 1 月

○政策提案取りまとめ

平成 29 年 2 月

○委員長報告（本会議）